

3月10日（月） 全校朝会 校長先生のお話です

～1年に一度 東日本大震災を振り返って～

おはようございます。お話をします。

- ・今日の最初のお話は、14年目に発災した東日本大震災についてです。14年前というと、今の6年生もまだ生まれていません。1万8千人を超える死者・行方不明者、避難生活などによる災害関連死も3800人を超える大災害になりました。1年に1回この震災を振り返ることで、この震災で亡くなったみなさんのご冥福を祈り、いつか起きるかわからない自然災害に備える気持ちを持ちましょう。清新一小の避難訓練はとて高い意識で行われています。こうして大勢で集まる時には、常に避難訓練の意識をもってください。
- ・さて、2月に5日間班給食を実施し、きちんとルールが守れていたのも、来年度からは、コロナ前のように班給食を実施することになりました。もちろん感染症が流行したり、いざ実施してみてもめだったら、また前向きに戻るようになるでしょう。そうならないように、一人一人が気を付けてほしいと思います。
- ・先週は、登校の話をしましたが、今日は下校の話をします。まだまだ下校のルールが守れていないようです。特に下校時は登校時のように分散した状態ではなく、一斉に帰るので、登校の時以上に気を付けなければ一般の人の迷惑になります。横に広がって歩かない、走らない、大きな声を出さないなど、今までも説明されていたことが、忘れられています。残りの3学期で思い出し、来年度に繋げてほしいと思います。残された3学期は下校時のルールの強化をします。そのつもりでいてください。
- ・来週は、全校児童がそろっての今年度最後の全校朝会になります。全員がそろるように、一人も遅刻することがないように、一人一人が努力しましょう。お話を終わります。